

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 0250-25-5715(小須戸地区公民館)

年度	令和3年度
施設名	新潟市小須戸地区公民館
所管部・課	教育委員会中央公民館
施設の設置目的	教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の維持、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に、公民館を設置する。

当初予算(千円)	当初人員(人)	作成日	R3.6.18
歳入	0	正職員	3
歳出	1,708	会計年度任用職員	1
		修正日	
		評価日	R4.6.21

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H30実績	R1実績	R2実績	R3目標					R3結果
1	市民	事業参加者数の増加	年間延べ参加者数 2,500人以上(単位:人)	2,792	2,590	388	1,000	742	主催事業・共催事業等の参加者数の増加を図る	門松づくり、家庭教育講演会、やってみよう科学実験、こども考古学教室	新型コロナウイルス感染症のため、多くの事業が中止となった。	C:未達成
2	市民	広報の充実	ホームページアクセス 件数 年間4,500件 以上(単位:件)	4,363	6,149	3,061	4,500	13,158	目標は直近三ヶ年の平均値		過去の公民館報を全て検索できるようにしたため(公民館報アーカイブス)、アクセス数が増加した。	A:達成(優)
3	市民	クレーム対応の向上	勤務日7日以内に回答 できなかった件数 (単位:件)	0	0	0	0	0	市民にやさしい対応と丁寧な説明		市民からの問い合わせなどについては、迅速に対応できた。	B:達成
4	業務	安全確保体制の充実	消防訓練年2回実施 (単位:回)	2	2	2	2	2	まちづくりセンター、出張所と合同 で6月と12月に実施		合同実施する体制が整っている。	B:達成
5	業務	他機関・団体との連携	コミュニティ協議会等 との連携事業数 (単位:事業数)	18	18	7	13	7	(公財)県都市緑花センター、山の手コミ 協、スポーツ振興会、小須戸囲碁・将 棋愛好会、新潟薬科大学、県埋蔵文 化財センター等との連携	庭木剪定講習会、花いっぱい運動、楽し い小須戸お花塾、やってみよう科学実 験、こども考古学教室、健康教室、ペット と防災	新型コロナウイルス感染症のため、 多くの事業が中止となったため、連 携する事業数も減少した。	C:未達成
6	人材	人材育成	コンプライアンス研修、 改革職員研修、情報 セキュリティ研修(単位: 回)	3	3	3	3	3	職員の意識や知識、スキルの 向上を目指す	コンプライアンス研修、 公民館全職員研修、 情報セキュリティ研修(単位:回)	職員の意識向上には、定期的な研 修が有効。	B:達成
7	人材	情報の共有化	職員会議の毎週開催 (単位:回)	50	50	50	50	50	情報の共有化を図り、職員間の 意思疎通を円滑にする		職場内会議を毎週開催すること により、職員間の情報共有を図るこ うできた。	B:達成
8												
9												
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
地域住民の生涯学習の推進を図るとともに、知識の向上及び健康の増進を図るため、地域住民のニーズに対応した事業を開催し、地域課題の解決や地域の活性化につなげます。	<p>主催事業については、新型コロナウイルス感染症の影響で、市民展や芸能祭、スリッパ卓球大会など軒並み中止となり、参加者数を大きく減らした。</p> <p>消防訓練については、まちづくりセンター、出張所と合同で実施する体制が整い、目標を達成することができた。職員研修については、定期的開催することにより職員の意識の向上に努めました。また毎週の職場内会議の開催により、職員間の情報共有や意思疎通を図ることができました。</p> <p>なお財務の視点については、館を有していないため使用料収入がないことや歳出予算が比較的小規模なことから、この視点の目標設定をしませんでした。</p>